

広報

上越

じょうえつ

上越市
公式SNSは
こちらから



もしもを 考える

もしもに 備える





平成17年 6月豪雨(吉川区)



平成29年 台風21号(名立区)
提供:上越地域消防局



平成29年 台風21号(春日新田)
提供:高田河川国道事務所

9月1日は防災の日

| 特集 |

もしもを考える。 もしもに備える。

—マイ・タイムラインを作成しよう—



マイ・タイムラインって どんなもの？



いざというときの行動を時系列にまとめておくと、実際に災害が起きたときも慌てずに正しい判断や行動ができます。大雨や台風は突然起こる地震と違い、今後の備えをする時間があります。マイ・タイムラインを作成し、予測をしながら災害に備えることで「心の準備」と非常持出袋や備蓄品などの「物の準備」をすることができます。

「マイ・タイムライン」とは台風や大雨による水害など、これから起きるかもしれない災害に対し、自分の家族構成や生活環境に合わせ、「いつ、何をやるのか」を時系列で整理しておく「自分自身の防災行動計画」のことです。



上越市防災士会
会長の大滝利彦さん

作成のポイントを 教えてください

まずは自分の住む地域の特性を知り、過去の経験や教訓を生かしましょう。市のハザードマップでは、過去に洪水や土砂崩れが起きた場所や、これから起こるかもしれない災害の危険箇所を確認できます。

過去の災害で、近くの河川の水位はどうだったか、雨量はどうだったかなど、過去の教訓や自身の経験を地域で話し合い、共有することが大切です。マイ・タイムラインにもそういった細かい事柄を書いておくことで、より具体的な防災行動計画にすることができま。

過去に災害が起きていない地域や、近くに河川がない地域に住んでいる人も油断は禁物です。「この地域は安全だ」という思い込みが最も危険です。災害が起きてしまってからでは、避難しようにも道路が冠水していたり、浸水で車が使えなかったりする場合もあります。

日頃から災害の危険性を考え、避難先や避難行動を確認しておきましょう。

つくってみよう！ —中郷中学校での取り組み—

新潟県上越地域振興局の職員を講師に迎え、中郷中学校の2年生がマイ・タイムラインの作成を通じて、災害時に率先して安全を確保するための行動や命を守る行動について学びました。

ステップ1

地域の特徴と
ハザードマップを学ぼう



ステップ3

家族でも話し合おう！

中郷区の特徴や過去の災害、ハザードマップの見方を学んだ後、班で警戒レベルや避難情報についてゲーム形式で考え、マイ・タイムラインを作成しました。

ステップ2

警戒レベルを理解し、
マイ・タイムラインをつくろう



日頃から防災について考えることが大切と教わったので、ハザードマップを見ながら家族で話し合い、家でもマイ・タイムラインを作りたいと思います。いざという時に自分の命を守り、周りの人を助けられるようになりたいです。



左から) 陸川一見さん、坂田友明香さん、宮下幸志さん

わが家のマイ・タイムライン

2日前	3日前	時間
<p>必要なものを準備</p> <p>・大雨・洪水・強風注意報</p> 	<p>情報の収集</p> <p>・台風予報</p> 	<p>防災気象情報 行政情報</p>
<p>・家の非常時用の備蓄品や非常持出袋の中身をチェック。足りないものや必要なものを買い出しに行く。</p> <p>・普段飲んでいる薬を1週間分、病院へもらいに行く。</p> <p>・植木鉢や自転車などの飛ばされそうなものを家の中にしまう。</p> <p>・車にガソリンを給油する。</p>	<p>・テレビの天気予報や、気象庁のホームページをチェックし、今後の天気の変化に注意する。</p> <p>・マイ・タイムラインを見ながら、今後の動きを確認する。</p> <p>・ハザードマップなどを見ながら、避難場所や避難ルートを確認する。</p> <p>・家族の予定を確認する。</p>	<p>行動例</p>
<p>例)〇〇前の道路は水があふれやすい</p>	<p>例)〇〇年豪雨は予報以上の雨量だった</p>	<p>地域の特性や過去の災害を書き込もう</p>
<p>例)離れて暮らす家族に連絡</p>	<p>例)テレビで天気予報を確認</p>	<p>わが家の行動を書いてみよう</p> <p>※災害は想定のとおり に進行するとは限り ません。防災行動の 目安として考え、実 際の災害時には適切 な避難行動を取りま しょう。</p>

家族で話し合おう

● 集合場所や連絡方法を決めておこう

災害が起きたときに家族が同じ場所にいるとは限りません。家族で災害時の避難場所や連絡手段は決めてありますか？

● 避難行動を検討しよう

避難所に行くことだけが避難ではありません。自宅の2階や親戚・知人宅など、安心・安全な避難場所はどこですか？

地域の災害リスクを知ろう

● 「ハザードマップ」を確認しよう

自分の住む地域の危険箇所を確認し、地域の特性や過去に起きた災害について知ろう。

非常持出品や備蓄品のリストは、各世帯に配布した洪水ハザードマップに掲載しています。



洪水ハザードマップ



土砂災害ハザードマップ



つくってみよう！

災害発生	当日	1日前
<p>河川堤防の決壊、浸水 土砂崩れ、崖崩れなど</p> <p>避難完了</p> 	<p>身の安全を確保</p> <p>避難情報の発令 ・高齢者等避難 ・避難指示 ・緊急安全確保</p>  <p>避難行動を開始！ ・高齢者や妊婦など避難に時間がかかる人は早めに避難する。 ・自宅にいることの安全性を確認できる場合や、避難所への移動が危険な場合は、身を守るための行動として浸水しない場所（自宅の2階など）へ避難する。</p>	<p>避難準備完了</p> <p>・大雨・洪水・暴風警報 ・安全メールなどによる注意喚起</p>  <p>・携帯電話やモバイルバッテリーを充電しておく。 ・川の水位や道路の通行止め情報などをインターネットで確認する。 ・不要不急の外出をしない。 ・非常持出袋や貴重品などを持ち出せるよう準備する。 ・避難しやすい服装に着替える。</p>
<p>絶対やめよう！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不要不急の外出 ・単独での行動 ・田んぼや畑の様子を見に行く 	<p>例)〇〇年、裏山が崩れ、民家が損壊した</p> <p>例)早めに避難所に行く</p>	<p>例)〇〇川の水位は短時間で増加する</p> <p>例)近所の人にも避難の声掛け</p>

情報収集の手段を確認しよう

●市が発令する避難情報
市では、災害の危険性が高まったときに警戒レベルに応じて避難情報を発令します。警戒レベル4の「避難指示」を発令したときは、速やかに避難してください。

警戒レベル・避難情報など

5 緊急安全確保

4 避難指示

3 高齢者等避難

2 大雨・洪水注意報など

1 早期注意情報

危険な場所から全員避難

テレビではリモコンの「dボタン」を押すと、気象情報や災害に関する情報をいち早く確認することができます。また、コミュニティFM放送（FMじょうえつ/76.1MHz）のほか、市公式SNSなどさまざまな方法で情報を収集しましょう。



市公式SNS



安全メール

認知症とともに生きる

～9月は世界アルツハイマー月間です～

「認知症は自分には関係ない」と思っていませんか。認知症は、令和7年に65歳以上の5人に1人が発症すると推計されているほか、高齢者だけでなく若いうちに発症することもあり、多くの人にとって身近なものとなっています。

認知症の人の気持ちや関わり方を理解することで、認知症の人は安心して自分らしい生活を送ることができます。



認知症の人の気持ち

- ・認知症の人は、自分はこれからどうなるのか不安を感じたり、失敗が増えて気持ちが落ち込み、うつ状態になったりすることがあります。
- ・失敗したときにどうしていいかわからず混乱し、イライラしやすくなったり、怒りっぽくなったりすることがあります。



認知症になっても全てのことができなくなるわけではありません。
本人のできることを生かしながら、さりげなく手助けをしましょう。

認知症に関する講座・もよおし

認知症かな？と思ったら

● ころと体の元気教室

「もの忘れが増えた」「何度も同じ話をする」など、認知症の症状が気になる人を対象とした専門医による個別相談会です。

▶とき・ところ…①9月26日㊿(市民プラザ) ②10月24日㊿(板倉コミュニティプラザ) ※いずれも午後2時～4時 ▶定員…10人(申込順) ▶申し込み…9月5日㊿～各開催日の2週間前

▶申し込み・問合せ…すこやかにくらし包括支援センター (☎025-526-5623)

認知症について学ぶ

● 認知症サポーター養成講座

認知症に関する正しい知識や対応の仕方を学びます。

▶とき・ところ…①9月17日㊿午前10時～11時30分(市民プラザ) ②9月28日㊿午後2時～3時30分(直江津学びの交流館) ▶定員…20人(申込順) ▶申し込み…9月5日㊿～開催日前日までの間

認知症の人の家族や支援をしている人へ

● 認知症の人への接し方講座

▶とき・ところ

【昼の部】①9月14日㊿ ②10月14日㊿いずれも午後2時～3時30分(オーレンプラザ)

【夜の部】①9月29日㊿ ②10月20日㊿いずれも午後6時～7時30分(市民プラザ)

▶定員…各回10人(申込順) ▶申し込み・問合せ…開催日前日までに、すこやかにくらし包括支援センター (☎025-526-5623)

● 若くして認知症になられた方の家族教室 (全3回)

家族が認知症と診断されたときの対応を精神保健福祉士などの講師から学ぶとともに、講師と一緒に認知症に関する疑問や悩みについて話し合います。

▶とき…①専門医に何でも聞いてみよう＝9月27日㊿ ②診断は支援の始まり～サービス・制度を知る＝10月26日㊿ ③がんばりすぎない～家族のストレスマネジメント＝11月28日㊿ ※いずれも午後2時～3時30分 ▶ところ…市民プラザ ▶対象…65歳未満で認知症を発症した人の家族 ▶定員…10人(申込順)

▶申し込み・問合せ…認知症疾患医療センター(高田西城病院内、☎090-7801-7533または025-523-2139)

認知症を知る

● 直江津図書館のもよおし

○ 展示「認知症当事者の本とメッセージ」

8人の著者からのメッセージと本を展示します。

▶とき…9月2日㊿～10月2日㊿

○ おはなし会とワークショップ「認知症ってなあに？」

絵本『とんでいったふうせんは』を読みます。

▶とき…9月25日㊿午前11時～11時40分

「どこに相談したらいい？」 認知症に関する相談窓口

○ 電話で気軽に相談したい

直接会って相談したい

○ もの忘れが気になりはじめた

○ 認知症の専門医に相談したい



お近くの地域包括支援センター または
すこやかにくらし包括支援センター (☎025-526-5623)

まずは、かかりつけの医師に相談しましょう。

認知症疾患医療センター (高田西城病院内、☎090-7801-7533)



さらに便利に！上越市公式LINEアカウント

欲しい情報だけが受け取れる！市に情報を送れる！

1 欲しい情報だけが受け取れます

欲しい情報のカテゴリを登録すると、希望する情報のみ受け取ることができます。

配信カテゴリ

暮らし・安全／健康／福祉／介護／まちづくり・市政／市議会／入札
産業／観光・文化／子育て・教育／スポーツ／新型コロナ関連／上越市安全メール
※「防災情報」や「火災情報」などを配信している「上越市安全メール」の内容を市公式LINEでも受け取れます。

※欲しい情報のカテゴリ登録はいつでも変更可能です

LINEの登録は
ここから



2 市民の皆さんから報告をお受けします

市公式LINEのトークルーム上で、市に集積所の違反ごみ・不法投棄・道路損傷の情報を送ることができます。



Step 1 「市に報告する」を押す

Step 2 報告内容を選ぶ



集積所の違反ごみ



不法投棄



道路損傷

Step 3 写真や位置
情報を送る

Step 4 補足情報
(コメント)
を送る

完了！



※デザインは変更になる場合があります

問合せ

- LINEの機能拡充…広報対話課 (☎025-520-5614)
- 道路損傷…道路課 (☎025-520-5774)
- 集積所の違反ごみ・不法投棄…生活環境課 (☎025-526-5111、内線1020-4120)

LINE以外でも情報発信中！



FM じょうえつ
(76.1 MHz)



「市民と市長との対話集会」を中学校区ごとに開催します

開催日時	会場	対象中学校区	申し込み先
10月3日⑩ 午後6時30分～8時	板倉コミュニティプラザ	板倉中学校区	板倉区総合事務所 (☎0255-78-2141)
10月5日⑩ 午後6時30分～8時	津有地区公民館	雄志中学校区	広報対話課 (☎025-520-5615)
10月12日⑩ 午後6時30分～8時	名立地区公民館	名立中学校区	名立区総合事務所 (☎025-537-2121)
10月19日⑩ 午後6時30分～8時	八千浦交流館はまぐみ	八千浦中学校区	広報対話課 (☎025-520-5615)
10月26日⑩ 午後6時30分～8時	レインボーセンター	直江津中学校区	広報対話課 (☎025-520-5615)

- ・1会場につき20人程度でフリートークを行います。お住まいの中学校区の会場にご参加ください。
- ・参加は事前申込制です。開催日の1週間前までにご連絡いただくか、市ホームページから申し込んでください。



市ホームページ

金子前農林水産大臣が来越 7/27

有機農業に関する現地調査のため、金子前農林水産大臣が当市を訪れました。

(有)内山農産と(農)大潟ナショナルカントリーのほ場を視察した後、農業者などと車座による意見交換を行い、市長は「有機農業の機械化が進んでおらず、手間がかかる。できるだけ機械化し、有機農業に取り組む農業者が増えるよう支援していただきたい」と要望しました。

金子前大臣は「現場で見聞きし、有機農業では除草が大きな課題だとよく分かった。人力だけでは難しいため、格安で使える機械を作り出す必要がある」と語りました。



広島平和記念式典中学生派遣 出発式 8/5



市内中学校の代表8人が8月6日に開催された広島平和記念式典に参列するため、上越妙高駅で出発式を開催しました。この事業は、平和の尊さを学び、後世に伝えていくことを目的に平成8年から実施していますが、コロナ禍の影響により3年ぶりの実施となりました。

教育長は、参加する生徒に「広島では、現地に受け継がれている平和への強い思いをしっかりと感じ取り、戦争の悲惨さと平和の尊さを多くの人に伝えてください」と市長からの激励メッセージを送り、市内中学校から届けられた千羽鶴を託しました。



糸魚川・上越・妙高 7/16、17 SEA TO SUMMIT 2022

パドルスポーツ、バイク、ハイキングで地域を巡る環境スポーツイベントが上越地域で初開催。17日には、100人余りの選手が参加し、汗を流しながら必死にペダルを踏む選手の姿が見られました。

(写真=市民カメラマン 岩崎 洋一 さん)

太陽誘電ソルフィーユ 7/23 ソフトボールジュニアクリニック

世界トップレベルの選手によるソフトボールの指導会がスポーツハウスはまぐみで行われました。クリニックに参加した中学生、高校生は選手から熱心に指導を受けていました。



上越まつり 7/25~29

上越の夏を彩る上越まつり。感染対策を講じて3年ぶりに開催された、26日のみこし渡御、大花火大会では、開催を待ち望んでいた市民の姿で、29日のお饅米奉納では町内の皆さんの熱気であふれていました。



(左下の2枚=市民カメラマン 武田 賢一 さん)

広報上越に皆さんの声を取り入れています！

今後の紙面づくりの参考とするため、4月に市公式LINEアカウントと市ホームページで「広報上越」に関するアンケートを実施しました。

いただいたご意見は、今後、市民の皆さんにより求められる「広報上越」の作成に生かします。多くの皆さんからご回答いただき、ありがとうございました。

アンケート結果(主なもの)

Q1 広報上越をどの程度読んでいますか



Q2 主な閲覧方法を教えてください



Q3 紙媒体の全戸配布は必要だと思いますか



Q4 紙面は見やすい、分かりやすいですか



調査概要

- ▶実施日…4月20日～27日
- ▶調査方法…市公式LINEアカウントおよび市ホームページ
- ▶回答数…488件
- ▶エリア…上越市内(95%)、上越市外(5%)
- ▶年代…10・20代(11%)、30代(16%)、40代(27%)、50代(19%)、60代(18%)、70歳以上(9%)



大島区 飯塚 和憲 推進員

中山間地域の暮らしを守り、活力の維持・向上を図るため、さまざまな支援を行う「集落づくり推進員」。今回は大島区の飯塚推進員を紹介します。

—どんな活動をされていますか？—
町内会長さんのお宅に訪問したり、毎月行われる役員会などに参加したりしながら、地域の様子の把握に努め、住民の皆さんが安心して生活できるように心掛けて活動しています。また、みらい農業づくり会議に参加し、区内の農業関係者の皆さんと、今後の農業について話し合いをしています。

—活動の中で感じていることは？—
就任当時、大島区内の担当集落は4町内会でしたが、年数の経過とともに担当集落が増え、今年は21町内会(大島区全24町内会)を担当

—今後の目標を教えてください—
少子高齢化が進み、今までのように道普請などの集落活動を継続していくことが難しくなっています。中山間地域支え隊を活用しながら、少しでも地域や集落の不安や負担が軽減できるよう、皆さんと力を合わせて活動していきたいです。

—大島区の農業の未来を皆さんと一緒に考えています—



集落づくり推進員通信
8



市ホームページ

上越市のきらりと光る風景を発信しよう!

Instagram (インスタグラム) で「#上越もよう」を付けて、市のまちなみ、自然、歴史、食などの写真を投稿しませんか。



カメラやスマートフォンを片手に、まち歩きを楽しんでみましょう!

standinglookさん



@たにはま公園

okayafricagoさん



@風巻神社

※「#上越もよう」これまでの作品から

fazrichanさん



@なおえつ海水浴場

m.tomomi18さん



@くびき野レールパーク

「#上越もよう」



「動く総合商社」北前船と直江津のまち②

前回 (広報上越6月号)、「直江津の港は今と違う場所でした」と紹介しました。では昔の港は果たしてどこだったのでしょうか…?

●「目の前の海全部が港だこて！」

当時を知る古老に尋ねると、こう返ってきたそうです。そう、直江津の港は「海」そのものでした。

正確には関川の河口港でしたが、川底が浅いため、北前船などの大きな船は沖合に停泊し、^{ほしけ}船と呼ばれる小型の船を出して荷物の積み下ろしをしていました。

そして、これを担っていたのは「^{こあげ}小揚」と呼ばれる人々でした。

●多くのなりわいを生み、まちを支えた北前船

「小揚」のほかにも、浜に上がった荷物を運ぶ「^{だちんもち}駄賃持」、船が運んできた商品を取り扱う「^{かいせんどんや}廻船問屋」、「^{いさばあきない}五十集商」と呼ばれる魚売りなど、北前船が港に立ち寄ることでさまざまななりわいが生まれ、直江津のまちには多くの人が集まりました。

慶長19年 (1614年)、福島城から高田城へ城が移ると、港の機能を残して直江津のまちはほとんど高田に移ったと考えられます。まちは衰退の危機を迎えますが、港があったおかげで江戸時代を通してさらに発展していくことになります。今の直江津があるのは北前船のおかげ、と言えるかもしれません…。



大正～昭和初期の頃の直江津の海の様子。沖に大型の船、手前に船が見えます。昭和30年代頃までこの光景が見られました。提供：まちおこし直江津 佐藤和夫さん



現在の直江津の海。奥に見える米山は昔も今も航海の目印となっています。

次回は、そんな北前船の今も残るゆかりのものを紹介します！お楽しみに！



「防災ラジオ」の試験放送



毎月1日・午後6時35分頃 15日・午後0時45分頃
定期的な電池交換と受信状況の確認を！
圏危機管理課(☎025-520-5665)

上越市役所 〒943-8601 上越市木田1-1-3
☎025-526-5111(市役所代表)

- 安塚区 ☎025-592-2003 ●柿崎区 ☎025-536-2211
- 浦川原区 ☎025-599-2301 ●大潟区 ☎025-534-2111
- 大島区 ☎025-594-3101 ●頸城区 ☎025-530-2311
- 牧区 ☎025-533-5141 ●吉川区 ☎025-548-2311
- 中郷区 ☎0255-74-2411 ●名立区 ☎025-537-2121
- 板倉区 ☎0255-78-2141 ●南出張所 ☎025-525-4151
- 清里区 ☎025-528-3111 ●北出張所 ☎025-544-2111
- 三和区 ☎025-532-2323

時…日時、期間 所…場所 対…対象(表記無し:どなたでも)
定…定員 費…費用(表記無し:無料) 講…講師
申…申込(表記無し:不要) 問…問合せ 他…その他

知っておきたいあれこれ満載!

情報

ファイル

Information File

「広報上越」へのご意見をお寄せください
掲載してほしい内容、その他広報紙全般に
ついてのご意見、感想を、電話、ファクシミリ、
メール、アンケートフォームからお寄せください。
今後の紙面づくりの参考とします。

詳しくは



広報上越専用ページ
広報上越に関する
情報はコチラから

☎025-520-5614 FAX025-526-6112 ✉koho-joetsu@city.joetsu.lg.jp

事業やもよおしなどの実施について 新型コロナウイルス感染症の影響などにより延期・中止する場合がありますのでご了承ください。

マイナンバーカード

市民課および各総合事務所の窓口では、申請に必要な写真撮影などをサポートしています。5人以上の希望者がいる事業者や団体向けには、「出張申請サポート」も行っています。

市民課(☎025・520・5826)

マイナンバーカードは、お近くのスーパーなどのキャッシュレス決済サービスで利用できます。

「マイナポイント第2弾」を申し込むためには、9月30日までにカードの申請が必要で、申請期限が近づくと窓口が混雑し、交付に時間を要しますので、早めの申請をお願いします。

大2万円分のポイントを受け取れる「マイナポイント第2弾」。

マイナポイントは、お近くのスーパーなどのキャッシュレス決済サービスで利用できます。



お知らせ

特殊詐欺に注意!

金を返す、または要求する内容の電話は詐欺と疑い、まずは確認を。

市民安全課(☎025-520-5661)



●市内の交通事故件数

1月1日~7月末日の状況

発生件数	107件(+6)
死者数	2人(+1)
負傷者数	118人(+10)

●市内の犯罪発生件数

1月1日~7月末日の状況

刑法犯罪認知件数	315件(-28)
その内窃盗犯	193件(-15)

盗難防止の合言葉“みんなで鍵かけ”

※いずれも暫定値で、()内は前年比

秋の全国交通安全運動

秋は、夕暮れの早まりと行楽期が重なるため、交通事故の多発が懸念されます。交通ルールを順守し、交通マナーの実践を習慣付けることにより、交通事故の防止を徹底しましょう。

時 9月21日(水)~30日(金)

●スローガン

『夕暮れ時 早めのライトで防ぐ事故』

●運動の重点

①子どもと高齢者をはじめとする歩行者の安全確保
②横断歩行者などの交通事故

税・保険料の納期限

納期限	9月30日(金)
国民健康保険税	(第3期)
後期高齢者医療保険料	(第3期)
介護保険料	(第6期)
国民年金保険料	(8月分)

故防止(新潟県重点) ↓
②夕暮れ時と夜間の歩行者事故などの防止および飲酒運転の根絶
③自転車の交通ルール順守の徹底

市民安全課(☎025・520・5661)

パブリックコメント意見募集結果を公表します

●上越市地域防災計画(修正案)

時 結果公表期間 9月1日(水)~30日(金)

所 市民安全課、市政情報コーナー(市役所木田第1庁舎1階)、各総合事務所、南・北出張所、市民プラザ、高田図書館、高田図書館浦川原分館、オーレンプラザ、教育プラザ、直江津学びの交流館、ユートピアくびき希望館、市ホームページ

市民安全課(☎025・520・5660)

老人医療費助成制度(県老)

通院・入院時にかかる医療費の自己負担額の一部を助成します。

- ① 次のいずれにも該当する人
② 市内に住所があり、後期高齢者医療制度の認定を受けていない65歳～69歳の人
③ ひとり暮らしまたは寝たきり状態の人

④ 前年の合計所得金額が135万円以下の人

⑤ 甲種保険証を持参し、国保年金課(☎025・520・5717)、各総合事務所、南北出張所

オンラインへの情報相談や市民相談、消費生活相談がオンラインでもできます



市役所木田第1庁舎内の相談センターなどにおいて、電話や来所で各種相談を行っています。近隣の各総合事務所内の専用端末を使用したオンラインでの相談も可能になりました。

オンラインサービス事務局

市民相談センター(☎025・520・5833)、消費生活センター(☎025・52

5・1905)

ファミリーサポートセンター「病児・緊急対応強化事業」

子育て支援をさらに充実させるため、令和4年7月1日から事業を拡充し、提供会員が軽度の病児・病後児の預かりや送迎を行う「病児・緊急対応強化事業」を開始しました。

⑥ 上越市ファミリーサポートセンター(☎025・521・4010)

市内の空間線量率観測結果7月も通常の範囲内でした

毎日午前9時に、上地域域消防事務組合管内の各消防署において、地上1メートルで測定した値(月間の平均値、最小値、最大値)は、いずれも通常の値である毎時0・016～0・16マイクロシーベルトの範囲内でした。

⑦ 環境保全課(☎025・520・5690)

軽・中等度難聴者の補聴器購入費助成

軽・中等度難聴者の補聴器購入費を一部助成します。

⑧ 身体障害者手帳(聴覚障害)の交付対象とならない、両耳の

聴力レベルが30デシベル以上の人 ※所得制限があります

⑨ 利用者負担額Ⅱ用具の購入に要する費用または市が定める基準額のいずれか低い額のうち、世帯の所得区分にに応じて助成します 甲種福祉課(☎025・520・5695)

人工内耳用電池などの購入費助成

人工内耳用電池、人工内耳用充電電池、人工内耳充電器の購入費を一部助成します。

⑩ 身体障害者手帳(聴覚障害)のある人で、人工内耳を装着している人 ※所得制限があります

⑪ 利用者負担額Ⅱ用具の購入に要する費用または市が定める基準額のいずれか低い額の1割(世帯の所得に応じて負担上限額があります) 甲種福祉課(☎025・520・5695)

令和4年度「緑の募金」の御礼と報告

4月1日～5月31日まで実施した「緑の募金」は、町内会や小・中学校、関係団体のご協力により、約553万円の寄付をいただきました。ありがとうございました。募金は、

森づくり事業や森林整備などの緑化事業に活用されます。

⑫ 農林水産整備課(☎025・520・5759)

屋外広告物のルールを守りましょう

貼り紙、広告板、ネオン・サインなどの屋外広告物は、さまざまな情報を提供し、街にぎわいや活気をもたらす反面、無秩序に掲示されると、街並みや自然の美しさを損ねてしまいます。また、管理がおろそかになると、広告物落下などで、人々に危害を及ぼす恐れもあります。

⑬ 上地域域振興局地域整備部(☎025・526・9505)

⑭ または新潟県土木部都市局都市政策課(☎025・280・5426)

このため、新潟県では新潟県屋外広告物条例を定め、屋外広告物について必要なルールを定めています。

屋外広告物を幹線道路沿いや市街地などに設置する場合、大半は許可手続きが必要になるほか、設置場所や広告物の種類に応じて、位置や面積などの制限があります。設置の際は、あらかじめ問い合わせてください。

9月10日は「下水道の日」～衛生的な暮らしを守り災害を防ぐ下水道～

●下水道の役割

トイレなどから流れる汚水を下水道管を通して処理場に運び、きれいな水にしてから川や海に戻すことで街を清潔に保っています。汚水の処理過程で発生するガスによる発電も行っています。

浸水から街を守ることも大切な役割の1つです。市では大雨で街が浸水しないよう雨水を排水する雨水管や排水ポンプの整備を進めています。また、大雨時の安全な避難などに役立てていただくために雨水排水路の水位観測情報を提供しています。



●お願い

下水道の使用：トイレや排水口に油や髪の毛などの固形物を流すと下水道管が詰まる原因になりますので適切な使用をお願いします。

下水道への接続：下水道の整備が終わった場所にお住まいの皆さんはおおむね1年以内、くみ取り式トイレをご使用の場合は3年以内に下水道への接続をお願いします。

●下水道センターなどの施設見学や出前講座を随時受け付けています。

⑮ 問合せ…生活排水対策課(☎025-520-5793)

救急医療週間、救急の日

9月4日(日)～10日(土)は「救急医療週間」、9月9日(金)は「救急の日」です

●医療機関を適切に利用しましょう

市では、医師会や各医療機関と連携し、休日や夜間などに発症した病気やけがなどに対応するため、救急医療体制を確保しています。症状に応じて適切に利用してください。

受入体制	症状の度合い	医療機関
初期救急	比較的軽症な患者の診療	かかりつけ医 上越休日・夜間診療所
二次救急	手術・入院が必要な重症患者の診療	上越総合病院、新潟労災病院、上越地域医療センター病院など
三次救急	二次救急医療では対応できない重篤患者の診療	県立中央病院救命救急センター

○救急医療情報サイト「上越メディカルナビ」では、医療機関や救急車の適切な利用方法を動画で紹介しています。



●県で実施している救急相談

○AI救急相談アプリ

急な病気やけがのとき、LINEから気軽に救急医療の相談ができます。



○救急医療電話相談・小児救急医療電話相談

夜間の急な病気（発熱、嘔吐、下痢など）やけがに関する電話相談を行っています。看護師が相談に対応し、必要に応じて医師へ助言を求めます。相談は無料ですが、通話料金が掛かります。

☎毎日午後7時～翌朝午前8時

☎小児(15歳未満) = ☎025-288-2525または#8000
15歳以上 = ☎025-284-7119または#7119

▶ 問合せ…地域医療推進室(☎025-520-5699)、上越地域振興局健康福祉環境部医薬予防課(上越保健所、☎025-524-6134)

●上越休日・夜間診療所の診療案内

夜間や休日の急な発熱や腹痛など比較的症状の軽い人の応急診療を行っています。

症状に関わらず、事前に必ず電話してから受診してください(電話は受付時間内のみ)。

※新型コロナウイルス感染症の検査、診療は行っておりません。

※6カ月未満の乳児は、医師の出務状況により診察できない場合がありますので、事前連絡の際に確認してください。

☎新光町1-8-11 (オールシーズンプール向かい)

☎上越休日・夜間診療所 (☎025-522-3777)

診療日	診療科目	受付時間
平日	内科・小児科	19:30～21:30
土曜日	内科・小児科	16:00～17:30 19:00～20:30
日曜日 祝日 年末年始	内科・小児科・外科	9:00～11:30 13:00～15:30 16:00～17:30 19:00～20:30

●AEDは私たちが心臓突然死から救います

市では、学校や体育施設、温浴施設など利用者の多い公共施設などにAEDを設置しています。

なお、日本赤十字社新潟県支部や各消防署では、AEDの使用方法についての講習会を行っています。積極的に参加してください。



9月20日は日本で初めてバスが運行された「バスの日」です

●バスの日フェスタ2022

「バスの日」にちなみ、路線バスの展示(運転席で記念撮影可)、バスの車体への塗り絵、保育園児が描いたバスの絵の展示などを行います。



☎9月17日(土)午前10時～午後3時 ☎直江津ショッピングセンターエルモール

●ワンコインバス乗車体験キャンペーン

フェスタ当日は、市内の路線バスなどが乗車1回当たり100円(小学生50円、市営バスは未就学児無料)で利用できます。

☎頸城自動車(株)・くびき野バス(株)・頸北観光バス(株)・頸

南バス(株)・東頸バス(株)が運行する市内の路線バス、大島・板倉・清里・名立の各区内を運行する市営バス ※高速バス、定期観光バス、安塚区・中郷区を運行する乗合タクシーは除く ☎頸城自動車(株) (☎025-543-3178) または交通政策課 (☎025-520-5633)

●バスの乗り方教室の実施団体を募集中

頸城自動車および同社のグループ会社では、「バスの乗り方教室」の出前講座を実施しています。実際にバスを使用し、バスの乗り方やマナーを学ぶことができます。



☎幼稚園、保育園、小・中学校、高校、特別支援学校、子ども会、高齢者団体など ☎頸城自動車(株) (☎025-543-3178)

健康診査

●こどもの健康診査

乳幼児健康診査や離乳食相談会の日程は、母子健康手帳アプリまたは上越市子育て応援ステーションホームページで確認してください。



母子健康手帳アプリ
の登録はこちら



上越市子育て応援
ステーション

●成人の健康診査、各種がん検診

年に一度は健（検）診を受け、自分の体の状態を確認しましょう。

場所 令和4年度は日時と会場を指定しています

令和2年度または令和3年度に、市が実施した健康診査を受けた人には、3月下旬に案内はがきを郵送しています。（受診券は、健（検）診日の2週間前頃に届きます。）

詳しい日程は、広報上越4月号と併せて配布した「上越市健康診査カレンダー」をご覧ください。

対対象者

健康診査	特定健康診査	40歳以上の上越市国民健康保険加入者
	市民健康診査	職場などで受診する機会がない18～39歳の市民
	後期高齢者健康診査	後期高齢者医療制度加入者
がん検診	胃がん、大腸がん、肺がん、肝炎ウイルス	40歳以上
	前立腺がん	50歳以上の男性
	子宮頸がん	20歳以上の女性
	乳がん	40歳以上の女性

申 日時の変更・新規予約は、健（検）診日の3週間前まで

申込方法	会場	申込先
インターネット (24時間対応)	すべての会場	上越市健康診査・がん検診予約システム (右の二次元コードから予約システムに アクセスできます)
電 話	上越医師会館 妙高健診室	上越医師会（平日午前9時～午後4時、☎025-521-0507）
	公民館や体育館など	健診専用ダイヤル（平日午前8時30分～午後5時15分、 ☎025-521-6231、6233）または各総合事務所

●健康診査の結果説明会（事前予約制）

自分自身の体の状態を理解するため、健診結果の見方を説明しています。

問 健康づくり推進課（☎025-520-5842）

9月の献血バスの日程

実施日	受付時間	会 場
6日☉	10:00～12:00	イオン上越店
18日☉	13:30～16:00	（毎月第1火曜日と第3・4日曜日に実施しています）
25日☉		
7日☉	13:30～15:30	上越地域振興局
8日☉	10:00～11:30	上越市役所木田第1庁舎
	13:00～15:30	（骨髄バンクドナー登録会も行います）
13日☉	14:00～15:30	吉川保健センター
15日☉	10:00～11:15	板倉区総合事務所



献血キャラクター
けんけんつちゃん

▶ 問合せ…健康づくり推進課（☎025-520-5712）

ガス水道局からのお知らせ

●11月30日☉まで「ガスと暮らしの安心」運動実施中

ガスを安全で快適にお使いいただけるよう、ガス機器などを再確認いただく運動を実施しています。

○ガス安全・安心のポイント

- ・古くなったガス機器は、安全型（不完全燃焼防止装置付き）に交換
- ・ガス機器とガス栓は、正しく接続
- ・ガス機器の使用中は、必ず換気
- ・安心を見守る、警報器の設置・交換を
- ・敷地内に埋設されている古いガス管の入れ替え

▶ 問合せ…ガス水道局維持管理課（☎025-522-5516）

●9月分の都市ガス料金

原料費調整制度による9月分の都市ガス料金（一般契約料金）は下記のとおりです。今回の調整は、4月～6月のLNG等平均原料価格（貿易統計値）が前月分算定期間の平均原料価格に比べ上昇したことによるものです。

使用量区分	1 m ³ 当たりの単価（税込）
0～25m ³	163.25円
26～150m ³	161.48円
151m ³ 以上	160.02円

前月検針分に比べ1 m³当たり4.12円の値上げとなります。
※基本料金は変わりません。

▶ 問合せ…ガス水道局総務課（☎025-522-5518）

9月は新潟県自殺対策推進月間です

「たった一人のあなたです たった一つの命です」

市では、地域全体で尊い命を守るため、全28地域自治体を基本とした30地区で「気付き・傾聴・つなぐ・見守る」体制づくり活動を実施しています。

気付き

「家族や仲間の変化に気付いて、声を掛ける」

- ・ひどく落ち込んでいる、食欲がない、眠れていない、身なりが整っていない、アルコール量が増えた、など変化（サイン）に気付く。
- ・自分に出来る声掛けを行う。

「いつもと様子が違う」と感じたら…

傾聴

「本人の気持ちを尊重し、耳を傾ける」

- ・悩みを話してくれたら、時間をかけてできる限り話を聞く。
- ・話題をそらしたり、訴えや気持ちを否定したりしない。
- ・相手を大切に思う自分の気持ちを伝える。

つなぐ

「早めに身近な相談機関や専門家に相談する」

- ・こころの病気や社会的・経済的な問題がある場合は、公的相談機関、医療機関などにつなぐ。
- ・相談を受けた時は、一人で抱え込まず、プライバシーに配慮した上で、家族、友人、上司などの協力者と連携する。

見守る

「温かく寄り添いじっくり見守る」

- ・焦らずに優しく寄り添いながら見守る。
- ・相談を受け、不安や悩みを感じたときは、一人で抱え込まず公的機関の専門家などと連絡を取るようにする。

一人では抱え込まず、まずは相談してください。
個人のプライバシーおよび情報は固く守られます。

●無料相談案内

	相談窓口	電話番号	開設日	開設時間
市	●すこやかなくらし包括支援センター (福祉交流プラザ内)	025-526-5623	月～金曜日 (祝日を除く)	8:30～17:15
	●各総合事務所市民生活・福祉グループ	各総合事務所へ		
	●上越地域のいのちとこころの支援センター (上越保健所内)	025-524-7700		
	●上越地域振興局健康福祉環境部(上越保健所)	025-524-6132		
県	●新潟県こころの相談ダイヤル	0570-783-025 (ナビダイヤル なやみなし にいがた)	年中無休	24時間
	●新潟県精神保健福祉センター	025-280-0113	月～金曜日 (祝日を除く)	8:30～17:00
	●新潟いのちの電話	025-522-4343 (上越)	年中無休	24時間
民間	●よりそいホットライン	0120-279-338 (フリーダイヤル)	毎日 毎月10日	16:00～21:00 8:00～翌日8:00
	●自殺予防いのちの電話	0120-783-556 (フリーダイヤル)		

▶ 問合せ…健康づくり推進課(☎025-520-5842)

子宮頸がん予防ワクチンの接種について

子宮頸がん予防ワクチンは、積極的な接種勧奨を差し控えていましたが、ワクチンの有効性が副反応のリスクを上回ると認められたため、個別勧奨を再開します。

対象者には個別に通知しますので、ワクチンの有効性や副反応のリスクなどを本人と保護者が十分に理解した上で接種を希望する人は、体調の良いときに接種を受けましょう。

☎健康づくり推進課(☎025-520-5711)

●定期接種

☎小学6年生～高校1年生に相当する年齢の女子

●キャッチアップ接種

接種勧奨差し控え期間中に接種機会を逃した人も接種

できます。

☎令和7年3月31日⑩まで ☎平成9年4月2日～平成18年4月1日生まれの女性で、接種を合計3回受けていない人

●自費で接種した場合

定期接種の対象年齢を過ぎた後、令和4年3月31日までに自費で接種を受けた場合は、接種費用を償還払いします。対象者など詳しくは市ホームページをご覧ください。

☎対象者は令和7年3月31日⑩までに接種費用の支払いを証明する書類などを添えて健康づくり推進課

詳しくは



10月1日から後期高齢者医療制度の窓口負担割合2割を導入します

全ての世代で社会保障制度を支えていくため、10月1日から一定以上の所得がある人は医療費の窓口負担割合が2割になります（窓口負担割合が3割の人を除く）。※住民税非課税世帯および下記基準を満たさない人は、1割負担のまま変更ありません。

今後、令和3年中の所得を基に判定を行い、9月に対象者全員に被保険者証を送付する予定です。

令和4年9月30日まで

区分	医療費負担割合
現役並み所得者	3割
一般所得者等	1割

令和4年10月1日から

区分	医療費負担割合
現役並み所得者	3割
一定以上所得のある人	2割
一般所得者等	1割

●2割負担となる対象の基準

被保険者の課税所得や年金収入などを基に世帯単位で判定し、次の①②をいずれも満たす世帯が対象です。



①住民税課税所得の金額

世帯内の被保険者のうち、住民税課税所得（注1）が最大の人の金額が**28万円以上145万円未満**であること。

（注1）住民税課税所得

住民税納税通知書の「課税標準」の額（前年の収入から、給与所得控除や公的年金等控除、所得控除（基礎控除や社会保険料控除など）を差し引いた後の金額）

②年金収入（注2）とその他の合計所得金額（注3）が次の金額を超える場合

- ・世帯内の被保険者が1人：**200万円以上**
- ・世帯内の被保険者が2人以上：**320万円以上**

（注2）年金収入

遺族年金や障害年金を含まない

（注3）その他の合計所得金額

事業収入や給与収入などから、必要経費や給与所得控除などを差し引いた後の金額

●激変緩和措置

窓口負担割合が2割となる人は、令和7年9月30日☞まで、1カ月分の負担増加額を3,000円までに抑える配慮措置を実施します。

👉 問合せ…国保年金課(☎025-520-5717)

令和5年4月入園の幼稚園・認定こども園・保育園入園申し込みを受け付けます

●申込期間 9月1日☞～10月31日☞

●申し込み

第1希望の園で申込書類を受け取り、園へ直接申し込んでください。

保育園一覧は、各園にある申込書類または市ホームページで確認してください。

※保育園と認定こども園（下表の2号、3号認定の場合）は、各園の定員を超えた場合は、市が選考を行い、他の入園先をあっせんします。また、在園児の進級に伴い、定員に達するクラスは入園申し込みを受け付けできない場合があります。

●利用のための認定（教育・保育給付認定）

保育園などを利用するには「利用のための認定」（教育・保育給付認定）を受ける必要があります。

教育・保育給付認定には、子どもの年齢と、幼稚園などでの教育を希望するか、保育園などでの保育を必要とするかによって1号・2号・3号の区分があり、その区分に応じた施設を利用できます。

詳しくは、各園にある申込書類または市ホームページで確認してください。

●施設の種類の教育・保育給付認定区分

認定区分 施設の種類の	3歳以上		3歳未満
	教育を希望 1号認定	保育を必要 2号認定	保育を必要 3号認定
幼稚園	○	△	△
認定こども園	○	○	○
保育園	△	○	○



詳しくは



保育を必要とする事由

保護者のいずれもが、次の「保育を必要とする事由」のいずれかに該当することが必要です。

- ①月48時間以上の就労（育児休業中で令和5年5月1日までに職場復帰する人も含む）
- ②妊娠中（原則として産前8週（多胎妊娠は産前14週））であるか、産後8週以内
- ③保護者の疾病・障害
- ④同居または長期入院などを行っている親族を常時介護・看護
- ⑤災害復旧の期間中
- ⑥求職活動（起業準備を含む）
- ⑦就学（職業訓練校などにおける職業訓練を含む）
- ⑧虐待やDVから子どもを保護する必要があること

👉 問合せ…幼稚園＝各園または教育総務課(☎025-545-9261)、

認定こども園＝各園または保育課(☎025-520-5720)、保育園＝各園または保育課、各総合事務所

農作業事故防止に関するお願い

●ストップ！農作業事故

普段慣れている作業でも危険が伴うことを再確認し、農作業事故の防止と安全作業の徹底に努めましょう。

【農作業事故防止のポイント】

- 適度に休息をとり、ゆとりをもって作業しましょう。
- コンバインやトラクターでは場に入ったりするとき、勾配や段差に十分注意し、転倒や転落を防ぎましょう。
- 農業機械の点検は、必ずエンジンを止めてから行いましょう。
- シートベルト、ヘルメットの着用を徹底するとともに、早めにライトを点灯しましょう。
- ほ場から道路へ出るときは、クローラーなどについた土をよく落としましょう。
- 草刈機を使用するときは、ヘルメット、保護メガネ、防振手袋などの保護具を必ず着用しましょう。
- 新型コロナウイルス感染症や熱中症に十分注意し、作業を行いましょう。

●稲わら・もみ殻は土づくり

毎年、周辺住民から、稲わらやもみ殻の焼却による煙の苦情が寄せられています。稲わらやもみ殻は貴重な有機資源ですので、水田へすき込むなど、土づくりに活用し、環境にも人にもやさしい米づくりを実施しましょう。また、乾燥やもみすり作業は、排出口の向きなどに注意して、周囲の迷惑にならないようにしましょう。

●問合せ…農政課(☎025-520-5747)

もよおし・講座

上越まるごと文化祭2022
プレミアムパフォーマンス

民謡・民舞や洋舞、古典芸

能や太鼓など、市内で活躍する団体が出演し、多彩なジャンルで良質なパフォーマンスをお届けします。

出演団体および出演順は市ホームページをご覧ください。

時10月2日⑨午後1時〜3時30分(開場11正午) 所上越文化会館 問文化振興課(☎025・520・5628)

地域おこし協力隊と巡る
いたくら歴史散歩〜食欲の秋〜

歴史文化的な視点を交えながら、板倉の食を満喫しませんか。お昼はイベント特製のいたくら満喫弁当を、お土産には寺野いろいろばたの笹寿司やみょうが団子、秋野菜の詰め合わせをご用意します。(お土産内容は予告なく変更する可能性があります)

時10月12日⑨午前9時〜午後3時30分 所板倉区内 定20人(申込順) 費2440円

講古海誠一さん(板倉おもてなしの会) 申問9月5日⑨以降に板倉区総合事務所(☎0255・78・2141)

詳しくは




女性活躍応援セミナー
どうしたらいいの？
わが家のワーク・ライフ・バランス

共働きなのに負担が偏っているのはなぜ。ほかの家では

詳しくは



どうしているの。「モヤモヤ」を解消するためにできることは何か、一緒に考えてみませんか。

時10月7日⑨午後3時〜5時 所市民プラザ 対テーマに興味のある人、事業所などに勤めている人 定30人(申込順)

講田中亮祐さん(株)WLB代表(取締役) 申9月5日⑨以降に男女共同参画推進センター(☎0255・527・3624)

保育ルームあり 対6カ月〜就学前 定5人(申込順) 申9月5日⑨〜22日⑨

詳しくは



高齢者による
趣味の作品展示

高齢者の趣味活動や創作活動の作品を展示します。展示品は1〜2週間前後で入れ替えていきます。

所時○福祉交流プラザ(寺町2) 11午前8時30分〜午後9時 ○直江津ふれあい館(直江津小学校1階) 11午前9時〜午後6時

問高齢者支援課(☎025・520・5708)

詳しくは



秋の味覚「さつまいも」で、手作りおやつを作りましょう。

時9月18日⑨午前10時〜正午 所牧ふれあい体験交流施設 定15人(抽選) 費1500円 申問9月9日⑨までにNPO法人よもぎの会(牧ふれあい体験交流施設内、☎025・529・3150)

詳しくは



子どもに関するさまざまな悩み(不登校やひきこもりなど)を持つ保護者の皆さんの会です。お互いの悩みを出し合い、懇談することで解決への一歩を踏み出しませんか。詳しくは市ホームページおよび各総合事務所、南・北出張所にある開催案内をご覧ください。

時9月3日⑨午後1時30分〜3時30分 所教育プラザ 問青少年健全育成センター(☎025・544・4690)

詳しくは




中央公民館事業 出前講座「戦国時代の女」

戦国時代、武家の女性たちは大きな政治力を持つ存在でした。戦国時代の上杉氏を素材にして、女性の政治的な役割について考えます。

時 10月13日(土)午後2時～3時30分 所 オーレンプラザ 対 18歳以上 定 30人(申込順)
講 前嶋敏さん(新潟県立歴史博物館専門研究員) 申 9月5日(日)以降に社会教育課(☎0255・5445・9245)またはオーレンプラザ(☎0255・5225・1311)

企画展「文化財指定記念 日本スキーマの黎明」



スキーはなまげ機 (日本スキー発祥記念館所蔵)

令和3年度に市文化財に指定された「日本スキー関係資料」を中心に、黎明期の日本スキー界をけん引した上越の役割を紹介しします。

時 9月17日(土)～12月4日(日) 午前9時～午後5時(12月以降は午前10時～午後4時) 費 一般510円、小・中学生・

高校生260円※幼児、市内の小・中学生は入館無料 他 休館日 11月曜日(祝日の場合はその翌日)、祝日の翌日(9月24日(土)は開館) 所 閩歴史博物館(☎0255・5224・3120)



小川未明生誕140周年記念「文学館講座」

未明文学をより深く知るための講座です。

時 講 10月16日(日) 道合裕基さん(龍谷大学深草図書館)、30日(日) 牛崎敏哉さん(宮沢賢治記念館学芸員)、11月20日(日) 小笠裕二さん(上越教育大学教授) いずれも午後2時～3時30分 所 オーレンプラザ 定 各回30人(抽選) 申 閩 10月2日(日)までに小川未明文学館(☎0255・5231083)



市民いこいの家の もよおし

所 閩 市民いこいの家(☎0255・5445・5270)

● イベント湯 「レモンの湯」 時 9月15日(土)～25日(日) 午前10時～午後9時(入浴受付は

午後8時45分まで) 費 一般360円、小・中学生160円(シニアパスポート、障害者手帳などの提示による割引制度あり)
● くらくらスマホ体験教室 時 9月22日(土) ①午前10時～11時30分 ②午後1時～2時30分 ③午後3時30分～5時 定 各回8人(申込順) 申 9月4日(日)以降



くるみ家族園 イベント湯

所 閩 くるみ家族園(☎0255・544・7440) 時 ①ラベ ②ラベ ③ラベ ④ラベ ⑤ラベ ⑥ラベ ⑦ラベ ⑧ラベ ⑨ラベ ⑩ラベ ⑪ラベ ⑫ラベ ⑬ラベ ⑭ラベ ⑮ラベ ⑯ラベ ⑰ラベ ⑱ラベ ⑲ラベ ⑳ラベ ㉑ラベ ㉒ラベ ㉓ラベ ㉔ラベ ㉕ラベ ㉖ラベ ㉗ラベ ㉘ラベ ㉙ラベ ㉚ラベ ㉛ラベ ㉜ラベ ㉝ラベ ㉞ラベ ㉟ラベ ㊱ラベ ㊲ラベ ㊳ラベ ㊴ラベ ㊵ラベ ㊶ラベ ㊷ラベ ㊸ラベ ㊹ラベ ㊺ラベ ㊻ラベ ㊼ラベ ㊽ラベ ㊾ラベ ㊿ラベ



正善寺工房 「加工体験教室」

定 各12人 閩 正善寺工房(☎0255・523・0621)

● 洋菓子作り教室 時 9月12日(日) 午前9時30分、費 3000円
● 三色おはぎ作り教室 時 9月14日(土) 午前10時、費 1600円
● 造花のアレンジメント教室 時 9月14日(土) 午後1時30分、費 3800円
● 旬の地場野菜料理教室 時 9月21日(土) 午前10時、費 1800円
● 牛乳パックで作る押し寿司教室 時 9月27日(土) 午前10時、費 1600円
● おこわ作り教室 時 9月28日(土) 午前10時、費 1600円
● 豆腐作り教室 時 10月5日(土) 午前10時、費 1600円
● りんごパン作り教室 時 10月7日(日) 午前10時、費 1600円



後期ジュニア水泳教室

時 9月17日～11月26日の土曜日 ①午前9時～10時 ②午前10時～11時※①、②いずれか

(全11回) 所 オールシーズンプール 対 年中児・小学生(その他要相談) 費 6600円 申 公 式LINEアカウントまたは9月17日(土)午前8時30分以降にオールシーズンプールロビーで受付 他 持ち物 水着、水泳帽子、ゴーグル、タオル、受講料 閩 上越水泳協会の木村さん(☎0800・3218・9263)



秋季 初中級テニス教室

時 9月21日～12月7日(9月28日、10月19日を除く)の水曜日 午後7時～9時(全10回) 所 リージョンプラザ 上越 対 20歳以上 定 30人(抽選) 費 8000円(保険料込み) 他 貸出用ラケットあり 申 閩 9月12日(日)(必着)までに、往復はがきに住所、氏名、年齢、生年月日、電話番号を記入し、上越市テニス協会の植木淳一さん(〒943・0834 西城町2・4・8、☎0255・526・1837)



上越科学館 9月のもよおし

上越科学館 (☎・FAX 025・544・3939)

●第28回上越「こども発明工夫・模型・工作展」

市内の小・中学生が制作した発明工夫あふれる作品を展示します。

時 9月17日④～19日⑥・⑦ 午前9時～午後5時 所 カルチャーセンター(有田地区公民館)

●標本作品展

夏休みに市内の小・中学生が制作した植物や昆虫などの標本を展示します。

時 9月17日④～10月2日⑥ 午前9時～午後5時(最終入館は午後4時30分) 所 上越科学館 費 入館料が必要

詳しくは



上越地域消防事務組合 発足50周年記念イベント 「伝統を受け継ぎ未来を守る」

組合発足50周年を記念し、放水体験、濃煙体験、はしご車搭乗体験、車両展示などの体験型イベントを開催します。
時 9月11日⑥ 午前9時～正午

所 上越地域消防局・上越消防署 関 上越地域消防局総務課 (☎ 025・545・0227)

詳しくは



普通救命講習

成人の心肺蘇生法、異物除去法、止血法などを学びます。

時 9月25日⑥ 午前9時～正午 所 上越地域消防局 定 30人(申込順) 費 無料(テキスト代など2000円別途) 申 9月12日④～19日⑥・⑦の間に 関 上越消防署 (☎ 025・544・0119)

みんなであつなごう なおえつうみまちアート2022

昨年度、開催した「なおえつうみまちアート」を地元のチカラでつないでいきたい…そんな思いで、今夏、アートでまちを彩り、それに参加して楽しむことができるアートイベントを開催します。作品展示やワークショップ、連携イベントを通じて、直江津の歴史



や文化、風土などの魅力を感じてみませんか。

時 9月25日⑥までの土・日曜日、祝日 所 直江津屋台公会館ほか 関 なおえつうみまちアート2022実行委員会 (☎ 080・3496・708)

詳しくは



水族博物館「うみがたり」秋の特別展 「世にも不思議なうみがたり」 「水の中の多様性」

水生生物の形態に着目した特別展を開催します。まるで目が4つあるように見える「ヨツメウオ」やエイリアンのような外見の「ワラスポ」など、不思議な姿や形をした水生生物を生体展示やパネル展示で紹介します。多様性あふれる水生生物の世界を、ぜひご覧ください。

時 9月10日④～11月20日⑥ 関 水族博物館「うみがたり」 (☎ 025・543・2449)

親子でデジタルにふれてみよう! in 上越・妙高

10月10日、11日のデジタルの日に合わせ、対戦型ゲームのプログラミング体験やデジタルアート、RPAロボット

体験、最先端ローカル5Gと最新デジタルソリューションの体験など、親子で体験できるデジタルイベントです。

時 10月8日④ 午前10時～午後4時 所 フルサット・JMDAWN(上越妙高駅西口)、b i b i t(本町4丁目)ほか 対 小学生以上(大人のみ参加できるイベントあり) 定 各イベント5～30人程度(申込順) 費 1人1000円

申 9月10日④以降にホームページで申請 関 上越教育大学情報メディア教育支援センター (☎ 025・521・3681(平日午前9時～午後5時))

詳しくは



写友かたくり写真展

頸城地方や長野県などで撮影した四季の風景写真を展示します。



時 9月8日④～11日⑥ 午前10時～午後7時(10日④は午後6時まで、11日⑥は午後5時まで) 所 小川未明文学館(高田図書館内) 関 写友かたくり写真展事務局の石倉さん (☎ 025・523・2475)

写真倶楽部 第9回「F6写真展」

春模様をテーマとした写真を展示します。

時 9月16日(金)～19日(月)・(祝)午
前10時～午後6時(16日(金)は
午後1時～、19日(月)・(祝)は午
後5時まで) 所 小川未明文
学館(高田図書館内) 開写
真倶楽部F6の大坪さん(☎
090・4944・6824)

第7回「フォトクラブ和」 写真展

会員11人による作品をご覧
ください。

時 9月23日(金)・(祝)～25日(日)午
前10時～午後6時(25日は午
後5時まで) 所 小川未明文
学館(高田図書館内) 開フォ
トクラブ和の小林健一郎さん
(☎090・8592・53
96)

女性のための やさしい写真教室

カメラの知識と撮影技術を
学ぶ、初心者向けの教室です。

時 9月24日(土)、10月8日(土)、
22日(土)、11月5日(土)、26日(土)
(全5回) いずれも午前9時
～正午 対市内に居住または

通勤・通学している人で全5
回の教室に参加できる人 定
10人(抽選) 費 2500円

申 申込用紙に住所・氏名・使
用するカメラの種類(一眼レ
フ・コンパクト)などを記入
し、9月16日(金)までに上越写
真連盟の宮内さん(☎09
0・3648・0287、
✉miyanao5630@gmail.
com)へ。申
込用紙はホー
ムページにあ
ります

詳しくは



きのこ講習会

きのこ採取や
鑑別講習会を行
います。

きのこ汁は提
供しますが、昼食は持参して
ください。荒天の場合は採取
を中止し、講習会のみ行います。



時 10月4日(土)午前10時～午後
2時 所 講習会Ⅱ旧岡沢小学
校(中郷区)、採取場所Ⅱ学
校林(徒歩15分) 定 70人(申
込順) 費 2000円 講 滝沢
博さん(一社) 日本菌学会
会員) 申 9月5日(日)以降
に上越食品衛生協会事務局(☎
025・523・1195)

上越交響楽団 第85回定期演奏会

ロッシニの歌
劇「セミラーミデ」
序曲やブラームス
の交響曲第1番ハ
短調などを演奏します。



時 9月18日(土)午後2時 所 上
越文化会館 費 一般1000
円、高校生以下無料(上越文
化会館、二葉楽器、妙高市文
化ホールなどで発売中) 開
上越交響楽団事務局の茨木さ
ん(☎090・1606・1
254)

上越人材ハイスクール 受講生募集

○庭木の冬囲いの仕方
○シニアパソコン
○シニアエクセル
○ワード・エクセルコース
○第1種電気工事士(実技のみ)
対 受験手続きがお済みの人
○機械要素
○製造業の新入社員フォロー
研修

詳しくは



申 上越人材
ハイスクール
025・523・26
90)

ワークパル上越 「マイ・チャレンジ講座」

オカリナ、中国語、ペン字
などの講座受講生を募集しま
す。それぞれの講座期間や定
員など詳しくはホームページ
をご覧ください。

対 18歳以上の市内在住者 申
9月5日(土)～15日(金)の間に、
ホームページまたはワークパ
ル上越窓口で
一講座ごとに
申し込み(申
込順)

詳しくは



上越市老人クラブ連合会 シニア歴史さんぽ

長岡市の河井継之助記念館
や撰田屋などを巡る日帰りバ
スツアーです。撰田屋散策で
はガイドの説明を聞きながら
見学します。

時 10月7日(金)(上越インター
チェンジ午前10時発、午後5
時頃着) 所 バス乗車場所Ⅱ
上越大通り、山麓線、高田駅
前案内所、直江津駅北口バ
ス停など 対 60歳以上の市民
定 45人(申込順) 費 1万円
申 9月5日(土)～22日(金)の
間に、頸城自動車(株)旅行課(☎
025・543・4280)

くわどり市民の森のもよおし

詳しくは



くわどり湯ったり村と市民の森管理棟を往復する無料送迎バスあり（土・日曜日・祝日の午前10時から午後4時の間、1時間おきに運行）

所申園くわどり市民の森管理棟（☎090-5775-1208）

●9月の木工作「木のネームプレート作り」

木の板に枝や木の実を貼り付けて、ドアなどに掛けるネームプレートを作ります。



時9月の土・日曜日・祝日の午前10時～午後4時（随時受付）費300円

●昆虫博士になろう！

いろいろな昆虫採集方法を学んで、昆虫を捕まえてみよう。市民の森入口から管理棟まで歩きます。

時9月18日㊤午前9時～正午 対小学生以上（小学生は保護者同伴）定15人（申込順）費500円 申9月6日㊤以降

●秋の鏡池トレッキングツアー

秋の植物などを観察しながら森を歩き、市民の森の最

奥部に位置する「鏡池」を目指します。

時10月5日㊤、23日㊤午前9時～午後4時 定各日20人（申込順）費500円 申9月6日㊤以降

●秋の昆虫観察会+ミニ木工作体験

バッタやトンボなど、秋にみられる昆虫を採集して観察します。

時9月19日㊤・㊤午前9時～正午 対一般（小学生以下保護者同伴）定15人（申込順）費500円（未就学児は無料）申9月6日㊤以降

●秋の植物観察会

秋の植物を観察しながら森を散策します。

時9月17日㊤午前9時～午後3時30分 定20人（申込順）費500円 講谷知和さん（上越教育大学准教授）申9月6日㊤以降

こどもセンターのもよおし

●いっしょに考えてみませんか？私の子育て

しつけの悩み、ストレスの解消などをテーマに、育児中の仲間と共に自分に合った子育てを学びます。

時9月30日～11月4日の毎週金曜日、午前10時～正午（全6回）対3歳までの子どもの保護者で全6回参加できる人 定12人（抽選）所市民プラザ 申9月16日㊤まで（保育ルーム含む）

保育ルームあり 対6カ月以上～就園前

●ママのコミュニケーションカアップ講座（全3回）

コミュニケーションが苦手な人もそうでない人も、楽しみながら学べるワークショップです。

時10月4日㊤、17日㊤、26日㊤ いずれも午前10時～正午 対子育て中の人で全3回参加できる人（6カ月以上の子どもは同席不可）定45人（抽選）所市民プラザ 申9月20日㊤まで（保育ルーム含む）

保育ルームあり 対6カ月以上～就園前

➤ 申し込み・問合せ…オーレンプラザこどもセンター（☎025-525-0355）

第51回上越市美術展覧会

皆さんの力作を展示します。

時10月2日㊤～10日㊤・㊤午前10時～午後6時（最終日は午後4時まで）所○オーレンプラザ＝日本画部門、洋画・版画部門、彫刻・立体造形部門、工芸・グラフィックデザイン部門 ○ミューゼ雪小町（あすとぴあ高田5階）＝書道部門、写真部門

●表彰式・開場式

時10月2日㊤午前9時30分～ 所オーレンプラザ

●作品鑑賞会

各展示会場で、部門別に運営委員が説明します（1時間程度）。

時10月2日㊤午後1時30分～（日本画部門）、午後2時30分～（写真部門）、10月8日㊤午前11時～（工芸・グラフィックデザイン部門）、午後1時30分～（書道部門）、午後2時30分～（洋画・版画部門）、10月9日㊤午後1時30分～（彫刻・立体造形部門）

詳しくは



➤ 問合せ…上越市美術展覧会事務局（社会教育課内、☎025-545-9245）

ジムリーナ各種教室の案内

所 上越体操場ジムリーナ 対 小学生以上 定 20人 (抽選) 費 1,000円 申 9月15日⑩までに電話、メールまたは市ホームページの応募フォームでスポーツ推進課 (☎025-545-9246、✉sports-k@joetsu.lg.jp)

●トランポリン教室

時 10月30日、11月13日、20日、12月4日 (全4回) いずれも日曜日の午後4時～5時

●スラックライン教室

時 10月7日～28日の毎週金曜日 (全4回) 午後7時～8時

詳しくは



自分らしく生きるための権利擁護講座

時 いずれも午前10時～11時30分 所 上越総合福祉センター 定 各回30人 (申込順) 費 各回100円 他 参加者には特典「わたしノート」を進呈 申 9月5日⑩～各講座開催1週間前までに上越市社会福祉協議会 (☎025-521-1212)

●どんな人が使えるの? 「成年後見制度」

時 10月1日⑩ 講 法人後見担当者

●今から準備! 「遺言と任意後見制度」

時 10月15日⑩ 講 長谷川彦市さん (公証人)

●ここでしか聞けない「相続について」

時 10月29日⑩ 講 白鳥良一さん (弁護士)

スポーツ協会のもよおし

●第20回上越市民親善ゴルフ大会

時 9月25日⑩ 所 上越市、妙高市のゴルフ場 (合計7会場) 対 上越市を愛するゴルフ愛好家どなたでも 費 大人2,000円、ジュニア (満18歳まで) 1,000円、プレー代別途 申 ホームページをご覧ください

●秋季スポーツ教室

小学生向け運動教室から健康維持・増進のための体操教室、成人向けのヨガ教室など、幅広い年齢層を対象とした運動教室を開催します。運動不足解消にぜひご参加ください。

申 教室や申込方法など詳しくはホームページをご覧ください ※ホームページから申し込み可

●第52回上越市民スポーツ祭

テニスやバスケットボールなどの種目別大会を9月下旬から11月下旬に開催します。日程や会場など、詳しくはホームページまたは各総合事務所、リージョンプラザ上越、教育プラザにある要項をご覧ください。

申 ホームページまたは要項に記載の各申込先

詳しくは



👉 問合せ…上越市スポーツ協会 (☎025-525-4119)

じょうえつ歴史講座

所 釜蓋遺跡ガイダンス

●座学編 第3回「古代のお話」

古代の歴史を専門家が分かりやすく解説します。講話終了後、市学芸員とのフリートークを行います。

時 9月10日⑩午前10時～11時30分 定 70人 (申込順)

講 春日真実さん ((公財)新潟県埋蔵文化財調査事業団)

申 9月5日⑩以降

●現地見学編 第3回「宮口・水科古墳群などをバスで巡る」

バスで巡りながら、国史跡の宮口・水科古墳群などを

市学芸員が案内します。

時 9月24日⑩午前9時～正午 定 20人 (申込順) 費 大人150円、小・中学生80円 申 9月12日⑩以降

●座学編 第4回「中世のお話」

中世の歴史を専門家が分かりやすく解説します。講話終了後、市学芸員とのフリートークを行います。

時 10月8日⑩午前10時～11時30分 定 70人 (申込順)

講 前嶋敏さん (新潟県立歴史博物館) 申 10月3日⑩以降

👉 問合せ…文化行政課 (☎025-545-9269)

直江津港見学会

地域の産業や暮らしを支える直江津港と海に関わる仕事を紹介します。普段は入れない直江津港の埠頭^{ふいどう}内や、巨大なガントリークレーンなどを見学します。

所直江津港周辺（集合場所＝市役所南側駐車場） **対**小学4年生以上（小学生は保護者の同伴が必要）
費100円（保険料相当） **申**閩市ホームページの応募フォームに入力または産業立地課（☎025-520-5737）
※天候などにより内容を変更または中止する場合があります。10月にも内容の異なる見学会を開催予定です。

詳しくは



●海上保安官の仕事を知ろう

人命救助の第一線で活躍する海上保安官の使命や仕事を学ぶとともに、上越海上保安署の巡視艇「たつぎり」の船内を見学します。

時9月19日^日・^祝午前9時～正午、午後1時～4時30分 **定**各回25人（抽選） **申**9月7日^日まで

●LNG基地を知ろう

基地内の施設や体感型ミュージアムの見学を通じて、ガスの受け入れ・供給拠点である(株)INPEXのLNG基地やその役割について学びます。

時9月23日^金・^祝午前9時～午後0時30分、午後1時～4時30分 **定**各回16人（抽選）
申9月13日^日まで **他**コロナ感染予防のため、参加確定後、来訪者質問票の提出が必要



上越文化会館のもよおし

●林英哲^{えいてつ}&英哲風雲の会 in joetsu

太鼓集団「鼓童」の創設に関わり、ソロとして世界的に活躍している林英哲氏と弟子ユニットによる演奏会。大太鼓ソロ奏法や太鼓群を用いた独奏法の確立など前例のない太鼓音楽を聴きます。

時9月4日^日午後2時 **費**一般4,000円、中学生以下1,000円（全席指定、チケット発売中）

●柳家喬太郎^{やなぎやきょうたろう} 独演会

古典落語から新作落語まで抜群の話芸で幅広い層から人気の、日本を代表する落語家・柳家喬太郎による独演会です。

時9月23日^金・^祝午後2時 **費**一般3,000円、高校生以下1,500円（全席指定、チケット発売中）



●林家正蔵 独演会

寄席の雰囲気、話芸による古典落語の名作をお楽しみください。

時10月30日^日①午後1時、②午後4時 **費**通し券4,800円、一般各回2,500円、高校生以下1,000円（全席自由、8月27日^日～チケット発売）

※いずれも未就学児の入場不可

📍 ところ・申し込み・問合せ…上越文化会館（☎025-522-8800）

社会福祉協議会のもよおし

閩上越市社会福祉協議会（☎025-526-1515）

●音声訳講習会

視覚からの情報を得ることが難しい人のために、文字や図表などの情報を音声情報に翻訳する「音声訳」の初心者向けの講座です。

時9月29日^日、10月6日^日、13日^日、18日^日、27日^日、11月10日^日（全6回）
いずれも午前10時～正午 **所**福祉交流プラザ **対**18歳以上の市内在住者 **定**各回10人（抽選） **申**9月15日^日まで

●令和4年度視覚障害者生活訓練事業

上越消防署を見学します。

時10月16日^日午後2時～（2時間程度） **所**上越消防署 **対**視覚に障害のある市内在住者 **定**10人程度 **申**9月20日^日まで

詳しくは



バンクシーって誰?展

謎のアーティスト・バンクシーのストリート作品を街並みごと再現した、新感覚没入型の展覧会が高岡に上陸します。また、バンクシーの作品でも知名度が高い「風船と少女」など、プライベートコレクター秘蔵の作品群が展示されます。

【時】9月11日①～12月6日②午前9時30分～午後5時（最終入場は4時30分）※9月11日①は午前11時～ 他休館日＝月曜日（9月19日、10月10日、12月5日は開館）、9月20日②、10月11日② 所 高岡市美術館（高岡市中川1-1-30、☎0766-20-1177）、北日本放送（☎076-432-5555）



バンクシー(ラヴ・イズ・イン・ジ・エア)
Love Is In The Air (部分) 2006年個人蔵

詳しくは



雁木通りプラザ展示コーナーへの出展作品

市民の趣味活動や創作活動の発表の場として、雁木通りプラザ内に展示コーナーを設けています。詳しくは問い合わせてみるか、ホームページをご覧ください。

【対】市内で活動する個人・団体
【他】ショーケース内への展示に限る 【申】展示希望日の1週間前までに高齢者支援課
☎025・520・5708

詳しくは



地域福祉ボランティア

介護保険施設や障害者福祉施設などで

活動するボランティアを募集します。ボランティア活動に興味がある人、既にボランティア活動に参加している人など、ぜひご登録ください。



【対】市内在住、通学、通勤する15歳以上の人（中学生を除く）
【他】ボランティア活動保険は市が加入 【申】登録申請書に必要事項を記入し、高岡市市民センター（〒930-0801 富山県高岡市中央1-1-1）に提出してください。

保育園保育士
(会計年度任用職員)

令和4年10月から公立保育園で勤務します。任用条件や申込方法など、詳しくは保育課、各総合事務所、南・北出張所、ハローワーク上越にある募集案内、または市ホームページをご覧ください。



詳しくは



要事項を記入し、高齢者支援課（☎025・520・5704）へ。登録申請書は提出先にあるほか、市ホームページからダウンロードできます

募

集

上越市シニア作品展の作品

出品数は1人1点です。シニア作品展は10月14日①から17日②まで、市民プラザで開催します。



【対】60歳以上の市内在住者

【申】

出品申込書に必要事項を記入し、9月7日②までに高齢者支援課（☎025・520・5708）または上越市老人クラブ連合会（シルバープラザ上越2階、☎025・522・3751）へ。出品申込書などは申込先、南・北出張所、各総合事務所、各老人クラブ連合会事務局にあります

写真コンテスト 作品募集

「撮って発見 直江津の魅力」をテーマに作品を募集します。



■11月18日(金)(必着)までに上越写真連盟事務局(〒943・0602 牧区平方410番地) 他表
 彰||優秀賞5点、入選10点、佳作5点 問上越写真連盟の宮内さん(☎090・3648・0287、✉miyanao5630@gmail.com)

詳しくは



新潟県農業大学校 令和5年度の入校生



稲作、園芸、畜産の知識や技術を専門的カリキュラムの下で学ぶことができます。修業年限は、2年間です。

募集定員、出願資格など詳しくは、ホームページをご覧ください。お問い合わせてください。

新潟県農業

大学校(☎0

256・72・

0133)

詳しくは



令和4年度自衛官募集(防衛大学校学生)

詳しくは



■問自衛隊新潟地方協力本部高田地域事務所(☎025-523-5519)

区分	試験日	試験会場	対象者	申し込み
推薦	9月24日(土)~25日(日)	防衛大学校	18歳以上21歳未満の人で高卒(見込みを含む)または高専3年次修了者(見込みを含む)で成績優秀かつ生徒会活動などに顕著な実績を修め学校長が推薦できる者	9月5日(月)~9日(金)
総合選抜	1次	9月24日(土)	朝霞駐屯地(東京都練馬区)	9月5日(月)~9日(金)
	2次	10月29日(土)~30日(日)	防衛大学校	

各種無料相談

予約が必要な相談があります。
 詳しくは、各問合せ先に問い合わせてください。



特設人権相談所

予約不要

家庭内の問題、近隣間のもめごとや名誉毀損、いじめなどの人権問題の相談

とき ①9月2日(金)・安塚コミュニティプラザ
 ②9月20日(火)・市民プラザ
 ところ いずれも午前9時30分~午後0時30分

問合せ 新潟地方法務局上越支局(☎025-525-4163)

税務相談会

要予約

税に関する相談

とき 9月6日(火)、20日(火)、10月4日(火)いずれも午前10時~正午
 ところ 関東信越税理士会高田支部(本町5)

予約問合せ 関東信越税理士会高田支部事務局(☎025-523-6557)

住宅相談会

要予約

耐震改修、新築・増改築、修繕工事、
克雪住宅など住まいに関する相談
(契約トラブル、業者トラブルな
どの相談は不可)

と き 9月10日㊦午前10時～午後
と ころ 4時・市民プラザ

予 約 上越市地域住宅相談所事務局
問 合 せ (☎025-525-7300)

空き家相談会

要予約

空き家の売買や賃貸に関する相談

と き ①9月13日㊦・建築住宅課
と ころ ②9月27日㊦・上越宅建会
館(春日野1)
いずれも午後1時～5時

予 約 建築住宅課
問 合 せ (☎025-520-5786)

経営に関する個別相談会

要予約

中小企業診断士による、経営改善
や資金繰りなど、経営に関する個
別の相談(1件60分以内)

と き 9月14日㊦午後1時30分～
と ころ 4時50分・直江津学びの交
流館

予 約 産業政策課 商業・中心市街
問 合 せ 地活性化推進室
(☎025-520-5734)

職業訓練相談

予約不要

県立上越テクノスクール(☎025-
545-2190)主催の職業訓練「事
務基本科(上越)2期」の相談

と き 9月14日㊦午後2時～1時
間程度

と ころ (株)アルプスビジネスクリエー
問 合 せ ション上越研修センター
(藤巻、☎025-527-5611)

障害のある人の就労相談会

要予約

☎障害者手帳を持っているか診断
を受けている人で、就労を目指し
ている人

と き 9月15日㊦午前10時～正午・
と ころ 福祉交流プラザ

予 約 障害者就業・生活支援センター
問 合 せ さくら(☎025-538-9087)

交通事故巡回相談

要予約

電話による相談も随時受け付けて
います。
時間：午前9時～正午、午後1時
～4時

と き 9月15日㊦午後1時～3時・
と ころ 上越地域振興局

予 約 新潟県交通事故相談所
問 合 せ (☎025-280-5750)

弁護士による B型肝炎特措法無料相談会

要予約(当日申し込み可)

集団予防接種でB型肝炎になった
人とその家族を対象とした相談会

と き 9月17日㊦午後1時30分～
と ころ 4時(受付は午後3時まで)・
市民プラザ

予 約 全国B型肝炎訴訟新潟事務所
問 合 せ (☎025-223-1130)

事業継承・引継ぎに関する 個別相談会

要予約

国が設置した事業継承の窓口機関
の専門家による相談会
☎中小企業

と き 9月20日㊦午後1時～5時・
と ころ ワークパル上越

予 約 産業政策課
問 合 せ (☎025-520-5729)

上越地域若者サポート ステーション出張相談会

要予約

☎15歳～49歳の就労に悩む人や
その家族

と き ①9月21日㊦午後1時～4
と ころ 時・柿崎地区公民館
②9月22日㊦午後2時～4
時・ハローワーク上越

予 約 上越地域若者サポートステー
問 合 せ ション(☎025-524-3185)
※予約は前日の午後5時まで

産業カウンセラーによる 労働相談

要予約

労働全般に関する悩み事の相談

と き 9月30日㊦午後1時～4時・
と ころ オーレンプラザ

予 約 産業政策課
問 合 せ (☎025-520-5730)

令和4年度 「土地月間」不動産相談会

予約不要

不動産の価格などに関する相談

と き 10月7日㊦午後1時～4時・
と ころ 市民プラザ

問 合 せ (公社)新潟県不動産鑑定士協
会(☎025-225-2873)

新潟県認知症コールセンター

予約不要

相談は電話、面談のどちらでも可
☎認知症の人やその家族

と き 月～金曜日の午前9時～午後5
と ころ 時(祝日を除く)・新潟県認知症
コールセンター(新潟ユニゾン
プラザ内、新潟市中央区上所)

問 合 せ 新潟県認知症コールセンター
(☎025-281-2783)



LINE



Twitter

【第7次総合計画策定】

市内で活動する各種団体にインタビューを実施

■問合せ…企画政策課 (☎025-520-5625)

市民の皆さんのご意見や思いを計画に反映するため、さまざまな活動をされている団体や若者・子育て世代のグループなど20団体にインタビューを行いました。



詳しくは



▶上越市の「強み」は？

ここが自慢！ここに満足！

- ・市民団体の活動が活発
- ・社会貢献に意欲的な高齢者が多い
- ・山・海・川などの自然が豊か
- ・戦国武将の上杉謙信公などの歴史文化
- ・9年連続で全国食味ランキング「特A」の上越産米
- ・交通の要衝である
- ・除雪体制が整っている
- ・子育て環境が整っている

▶上越市の「弱み」は？

課題、不安なところ

- ・地域資源を有効に活用できていない
- ・地域を担う若者が減少し、担い手が不足している
- ・戻ってくる若者が少ない
- ・コミュニティの維持が難しい
- ・交流人口が少ない
- ・情報発信が不十分、発信力が弱い
- ・交通手段の確保が難しい
- ・若者の学ぶ場や働く場が少ない

▶未来の上越市はどんなまち？

こんなまちになったらいいな

- ・孤立することがなく、助け合えるまち
- ・市民一人一人が地域に愛着を持ったまち
- ・子どもたちが地元で愛着を感じるまち
- ・地域の特色を生かしたにぎわいのあるまち
- ・地域の稼ぐ力が高いまち
- ・自給率が高く、域内循環するまち
- ・住んで居心地がよく、幸せを感じるまち
- ・上越市に残りたい、戻って来たいと思えるまち

こんな取組が必要

- ・地域内でのつながりの構築
- ・魅力を生かしたまちづくり
- ・地域リーダーの育成
- ・地域資源の磨き上げ
- ・分野を超えた連携体制の構築
- ・若者目線のまちづくり
- ・地域の風情や人情の次世代への継承
- ・積極的な企業誘致

ご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。

総合計画審議会の審議内容を公表しています▶



広報対話課から

(☎025-526-5111)

●「広報上越10月号」は、9月21日☎・22日☎に各町内会へお届けし、各世帯にお配りします。届かない世帯の人は、広報対話課または、各総合事務所へご連絡ください。

上越市の人口・世帯数

令和4.8.1現在。()は前月との比較



表紙のことば：もしもを考える。もしもに備える。

災害はいつ、どこで起こるか分かりません。大雨や台風に対するマイ・タイムラインを作成しておくことで、突然起こる地震にも応用することができます。

日頃から災害への備えについて、家族や地域のひとと話し合ってみましょう。

UD FONT 見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。